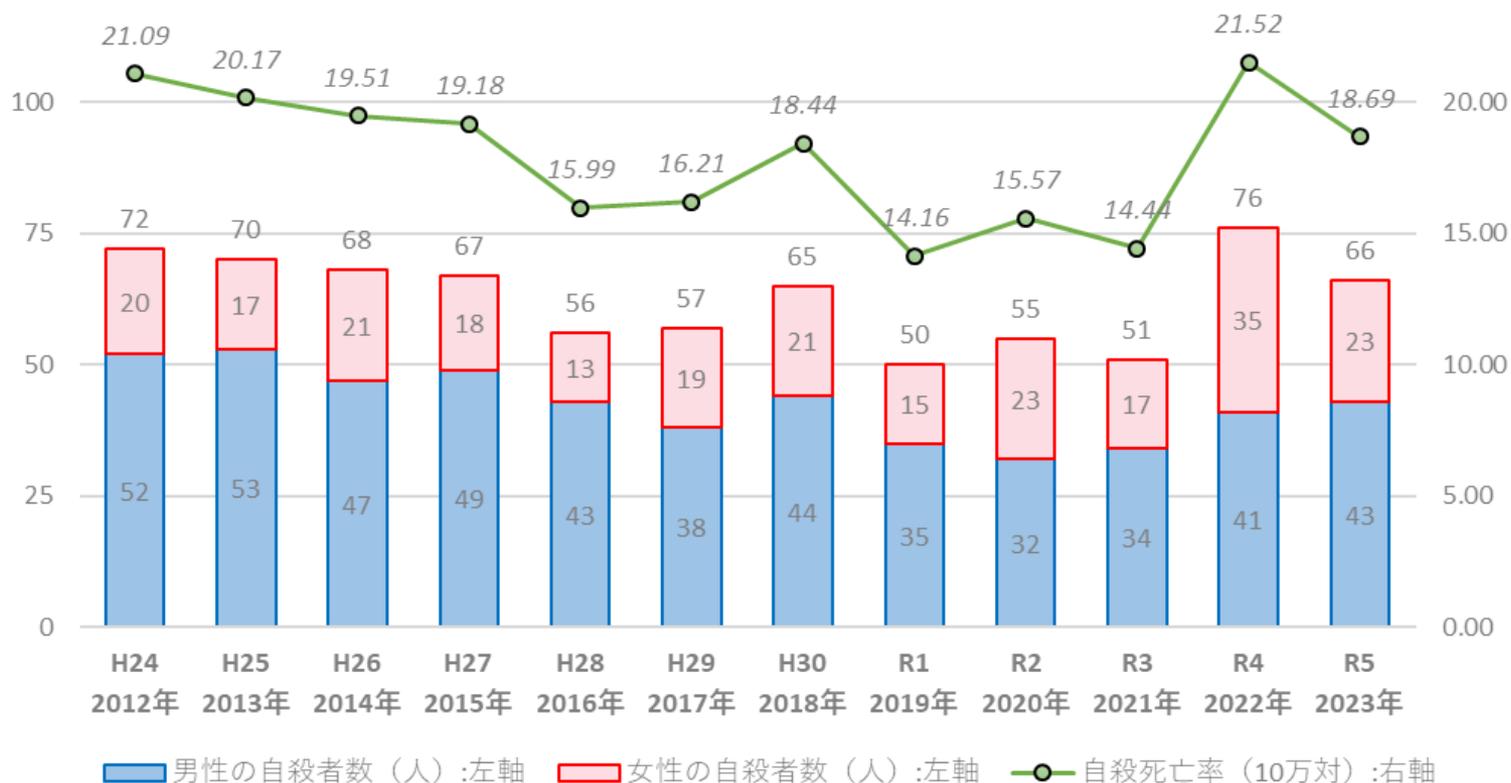


# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺者数・自殺死亡率の推移

本市の自殺者数及び自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）  
本資料の数値はすべて「自殺日・住居地」を基にしています



# 川越市の自殺者の現状について

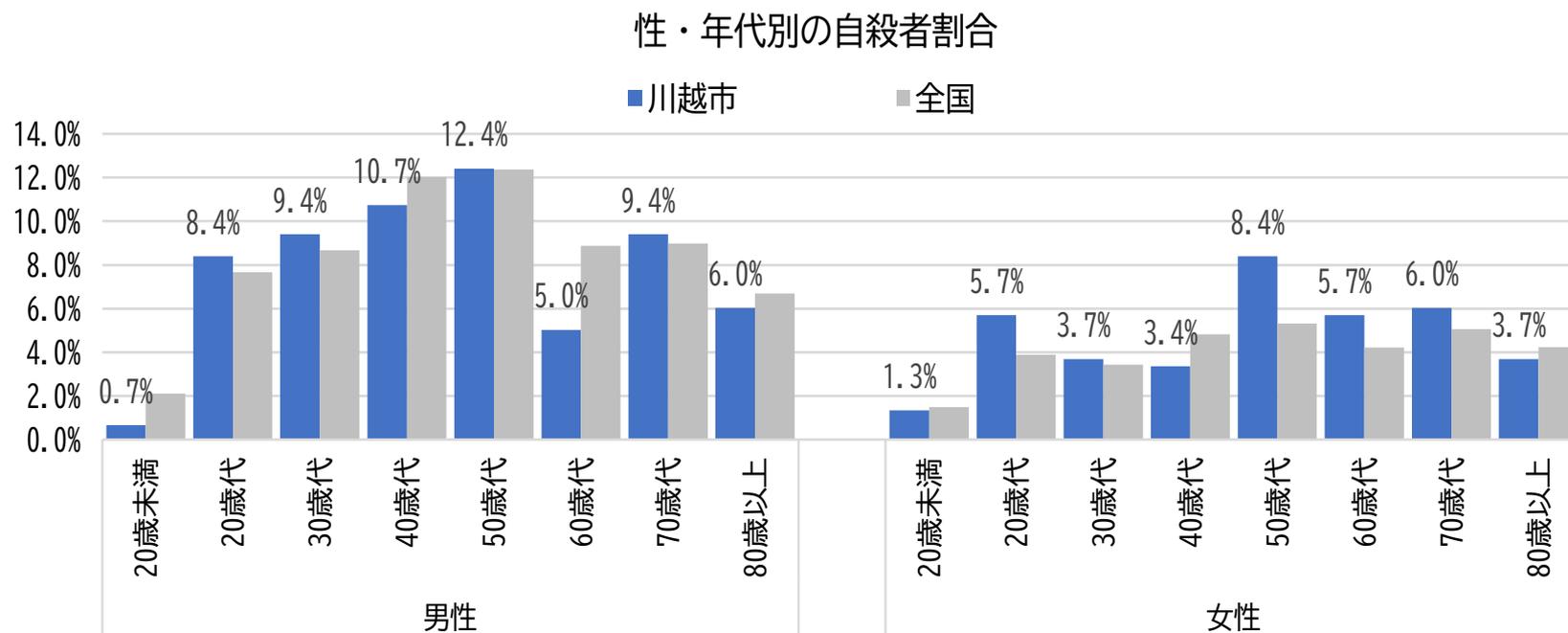
## 全般的な状況

性別・年代別の自殺者割合（2019～2023年）

令和1年～5年にかけて、川越市及び全国の全体の自殺者数に対し、性別・年代別の占める割合を示しています。

川越市では、自殺者数が多い年代は、男性が50歳代や40歳代、女性が50歳代や70歳代が多い状況です。

全国的にも同様の傾向となっています。



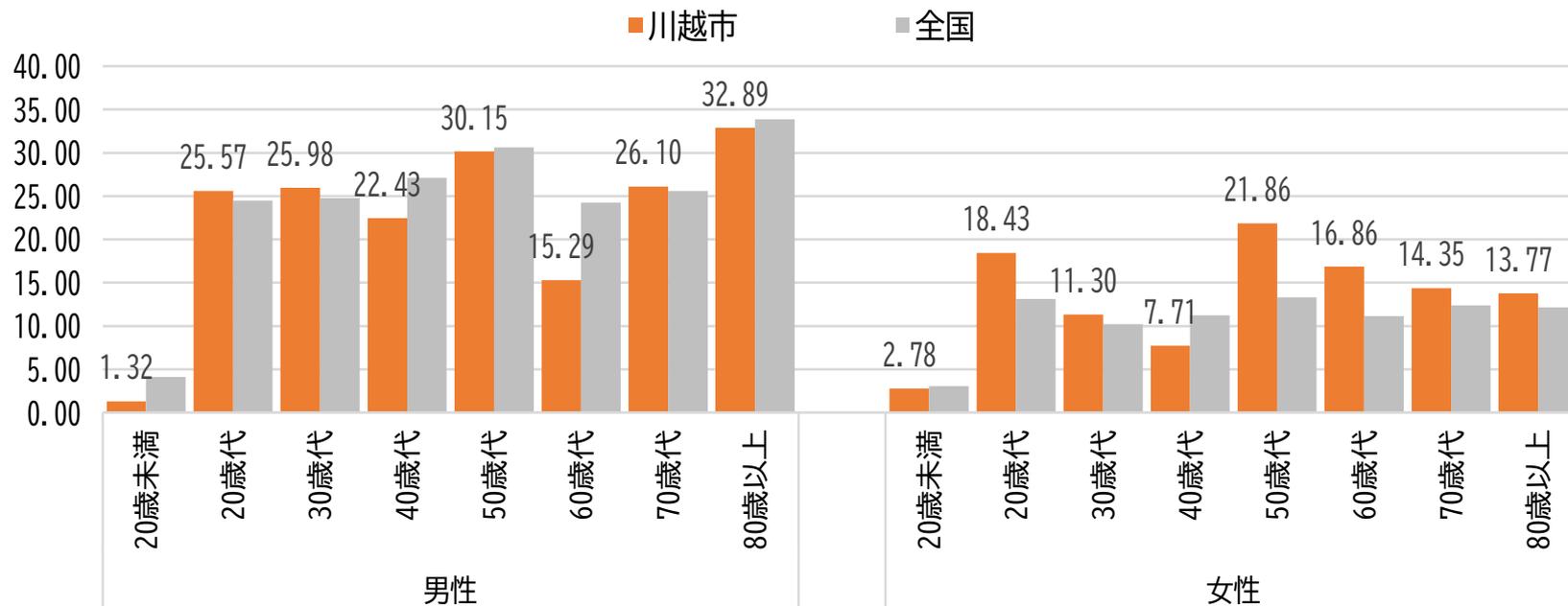
# 川越市の自殺者の現状について

## 全般的な状況

性別・年代別の平均自殺死亡率（2019～2023年）

川越市の性別・年代別の自殺死亡率を見ると、自殺死亡率が高い年代は、男性では80歳以上や50歳代、女性では50歳代や20歳代となっています。全国的にも同様の傾向となっています。

性・年代別の平均自殺死亡率（人口10万対）

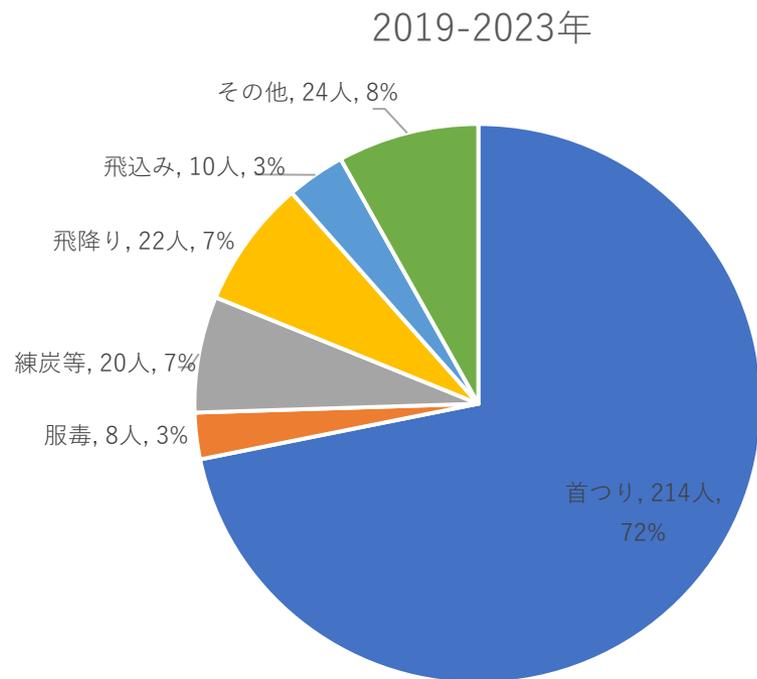
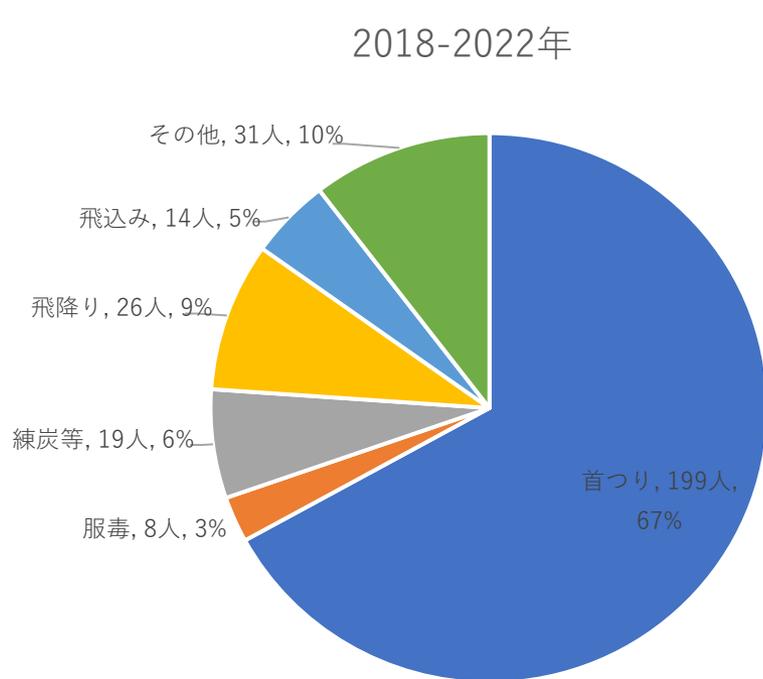


# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺手段関連

### 手段別の自殺者数の推移

自殺手段としては、「首つり」(214人)が72%を占めています。  
次いで多いのが「飛降り」(7%・22人)によるもの、「練炭等」(7%・20人)によるものとなっています。  
「首つり」は増加傾向、「飛降り」・「飛込み」は減少傾向となっています。



# 川越市の自殺者の現状について

## 地域の自殺の特徴

### 川越市の主な自殺者の特徴（2019～2023年合計）

直近5年間に、複数の属性（性別・年代・職業の有無・同居人の有無）を掛け合わせ、自殺者数の多い順に並べた表です。

最も多い「男性・60歳以上・無職・同居」の背景にある主な自殺の危機経路をみると、失業（退職）をきっかけに、生活苦や身体疾患となり自殺に至るケースが想定されます。

次に多い「女性・60歳以上・無職・同居」の場合、身体疾患をきっかけに、病苦でうつ状態となり自殺につながるケースが想定されます。

自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率* (人口10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性60歳以上無職同居	32	10.7%	27.1	失業（退職）→生活苦+介護の悩み（疲れ）+身体疾患→自殺
2位:女性60歳以上無職同居	32	10.7%	16.6	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
3位:男性40～59歳有職同居	30	10.1%	16.9	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
4位:男性60歳以上無職独居	20	6.7%	98.1	失業（退職）+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺
5位:女性40～59歳無職同居	19	6.4%	19.1	近隣関係の悩み+家族間の不和→うつ病→自殺

資料：警察庁自殺統計原票データをいのち支える自殺対策推進センター（以下、JSCP）にて個別集計

・区分の順位は自殺者数の多い順で、自殺者数が同数の場合は自殺死亡率の高い順とした。

\* 自殺死亡率の算出に用いた人口は、総務省「令和2年国勢調査」就業状態等基本集計を基にJSCPにて推計したもの。

\*\* 「背景にある主な自殺の危機経路」は、ライフリンク「自殺実態白書2013」を参考に推定したもの。自殺者の特性別に見て代表的と考えられる経路の一例であり、記載の経路が唯一のものではないため留意のこと。

# 川越市の自殺者の現状について

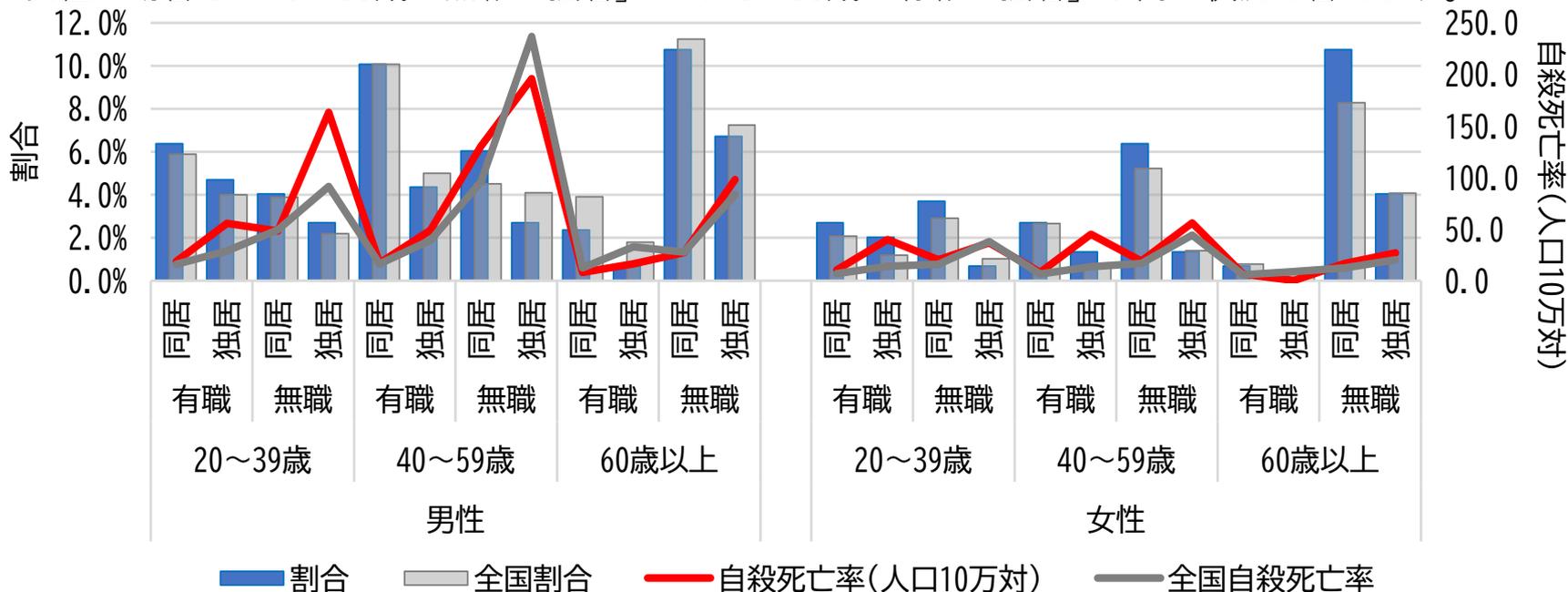
## 地域の自殺の特徴

### 川越市の自殺の概要（2019～2023年合計）

直近5年間の自殺者数は合計298人（男性185人・女性113人）でした。

男性の場合は「60歳以上・無職・同居」、「40～59歳・有職・同居」等の自殺者の割合が高く、女性の場合は「60歳以上・無職・同居」、「40～59歳・無職・同居」等の自殺者の割合が高い状況です。

自殺死亡率では、男性の場合は「40～59歳・無職・独居」や「20～39歳・無職・独居」が高く、女性の場合は「40～59歳・無職・独居」や「40～59歳・有職・独居」が高い状況と言えます。



# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺者数の月別推移

令和5年から令和6年にかけての市内自殺者数の月別推移をみると、令和6年は減少傾向が見られます。

令和6年11月末現在、自殺者数38人、自殺死亡率10.76となっています。（暫定値）

自殺者数の月別推移【R5～R6(2023-2024)川越市】

